



祝 40 周年

学校だより

9 月号

平成30年8月27日
横浜市立善部小学校
校長 小澤 紀子

～つなげよう善部の心 あいさつ・スマイル・思いやり～

暑い夏！

学校長 小澤 紀子

異例の早さの梅雨明けに始まった今年の夏は、観測史上初・異常気象・地球温暖化・豪雨・災害という言葉が常に聞こえてくる夏でした。被害にあわれた方々には、心よりお見舞い申し上げます。横浜でも、台風の進路や35度を超える気温・熱中症対策に振り回される夏でもありました。それでも子どもたちにとっては楽しい夏休みであったことでしょう。元気な声が戻ってきました。

7月に行われた夏休み水泳教室は、たくさんの子が練習に参加し、さちが丘小学校で行われた旭区水泳大会に出場しました。今年は、暑さ対策のため、例年と少し違う運営方法となりましたが、皆、自分の力を出し切ることをめあてとし、友達を応援し、他の学校との交流を深める機会となりました。そして、50M自由形、50M平泳ぎ、200Mリレーの選手が旭区代表に選出され、横浜国際プールで行われた横浜市児童水泳大会に出場しました。旭区みんなの声援を受けて、自己ベストをめざし、力強く泳ぎきりました。パラリンピアンの方の泳ぎとお話も心に残りました。

地域の方々を中心になって行われる夏休み学習教室は、たくさんの参加申し込みがあり盛況でしたが、連日猛暑日が続く、子どもたちの体力や登下校時の熱中症対策が心配とのことで、2、3日目はやむなく中止とさせていただきます。早い時期から計画、準備を重ねてくださっていた事務局の方や、まちの先生としてボランティアに来校してくださる予定だった皆様、何より、レクや読み聞かせの時間も取り入れ、工夫された活動計画のこの教室で、夏休みの宿題をしっかりとやろうと計画していたみなさん、本当に申し訳ありませんでした。1日だけの開催が残念でした。事務局の皆様、まちの先生方、ありがとうございました。

今年も5・6年生がジュニアボランティアに参加して夏休みに活動しました。8月1日には旭公会堂で就任式が行われ、旭区長さんから赤いバンダナをいただき、研修が行われました。休み中、ボランティアとして様々な活動を行ったことと思います。民生委員や児童委員のみなさんに毎年お世話になっています。旭区だけのジュニアボランティアの活動です。地域でのさまざまな経験を通して学べる子どもたちは、本当に幸せなことだと思います。

「横浜子ども会議」では、「だれにとっても居心地のよい学校づくり」というテーマで、6年が7月19日に南希望が丘中学校ブロックで話し合いました。居心地のよさの第一歩があいさつと考え、それぞれの学校でのあいさつ運動などについて情報交換をしました。本校でも運営委員会の子どもたちを中心にあいさつ運動を行っています。毎朝正門で元気なあいさつが聞こえてきますが、皆が十分行っているかと問われると、まだまだかもしれません。8月29日に行われる旭区全体での話し合いに代表者が参加します。6年生のリーダーシップのもと、主体的に判断・行動する姿をめざし、この活動がさらに広がり深まってくれることを期待しています。

自分の思いや願いをもって、一生懸命取り組む姿は輝いています。そんな姿をこれからも教職員一同で支えていきます。どうぞよろしく願いいたします。